

C-16

## 杏林大学

東京都三鷹市



#東京にいながら岩手を学ぶ #地域交流 #Uターン

### 【東京にいながら岩手を学ぶ】

杏林大学が進めている「地域交流」は総合大学としての特徴を活かして(医学部、保健学部、総合政策学部、外国語学部)健康・福祉、地域活性化、防災など様々な分野で行っている。COC事業(地域を志向する人材の育成)を継続させつつ、COC+事業(地方創生の中心となる「ひと」の集積を目指す事業)を推進していく中で、本学は岩手大学を中心とし、岩手県内への「ひと」の集積を推進している。杏林大学は東京都内に所在する大学だが、この事業を協働していることから、正課授業の中で「岩手県」の地域課題を取り上げ、東京にいながらも岩手を学ぶ機会を設けている。この活動によって本学へ進学後のUターンや、岩手県を支える魅力的な人材の育成に尽力している。

大学での学びは座学だけではない。地域におけるボランティアやクラブ活動、ゼミ活動で得る経験や知識は、岩手県に就職した後でも十分に発揮できるはずである。『岩手県』と一緒に学び、再発見して、感じてもらいたいと思う。杏林大学では地域で活躍する学生を精一杯応援する。

